

作業療法学科 [3年制 / 男女]

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

作業療法学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 作業療法を修得するために、高等学校の教育内容を幅広く学修している人
- 3 自分の考えを伝えるためのコミュニケーション力・表現力を有している人
- 4 保健医療福祉業界の専門職業人として社会に貢献する意欲のある人

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

作業療法学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせる授業を行う

- 1 1年次では、基礎分野科目と基礎医学・臨床医学の専門基礎分野科目を学び、基礎的知識、技能を身につける
- 2 2年次では、各専門分野について、段階的な講義・演習・実習の教育カリキュラムを通して専門知識と技能を身につけ、課題分析力を培う
- 3 3年次では、医療福祉機関において臨床実習を行い、これまで習得した知識と技能の実践的活用方法と情熱をもって地域貢献できる使命感と探究心を育成する

目指す人材像

ディプロマポリシー

作業療法学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる作業療法士の知識と技能を身につけている
- 2 対象者との信頼関係を築き、医療チームの一員として協働できるコミュニケーション能力を身につけている
- 3 対象者が抱える問題解決を意欲的に取り組む姿勢を身につけている
- 4 医療人としてのプロフェッショナリズムを身につけている

目指す資格

- 作業療法士 [国家資格]

到達目標	1年次		2年次		3年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
基礎分野科目と基礎医学の専門基礎分野科目を学び、基礎的知識、技能を身につける。	基礎分野科目と基礎医学および臨床医学の専門基礎分野科目を学び、基礎的知識、技能を身につける。	身体障害や精神障害など各専門分野における専門知識と技能を身につける。	各専門分野における専門知識と技能を身につけ、課題分析力を培う。	医療福祉機関における臨床実習を通じて、これまで習得した知識と技能の実践的活用方法を身につける。	保健医療福祉の実際を学び、情熱をもって地域貢献できる保健医療福祉への使命感と探究心を身につける。	
<ul style="list-style-type: none"> 講義 論理学 演習 情報科学 演習 健康科学 演習 コミュニケーション論演習 I 講義 社会学 講義 心理学 人間発達学 人間工学 講義 上肢解剖運動学 I 講義 上肢解剖運動学 II 講義 下肢体幹解剖運動学 講義 内臓学 講義 運動生理学 I 講義 運動生理学 II 講義 リハビリテーション医学概論 講義 作業療法概論 実習 見学実習 I 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 英語 講義 健康管理学 講義 臨床心理学 講義 精神医学 講義 精神障害作業療法概論 講義 生活行為学 I 演習 解剖運動学演習 実習 解剖学実習 講義 整形外科学 I 講義 内科学 講義 一般臨床医学 I 講義 一般臨床医学 II 講義 運動生理学 III 講義 神経病学 I 演習 運動生理学演習 講義 基礎作業学 講義 作業療法評価学概論 実習 見学実習 II 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 地域・国際コミュニティ論 演習 コミュニケーション論演習 II 講義 保健医療福祉連携論 講義 精神障害作業療法 I 発達障害作業療法 I 講義 生活行為学 II 講義 整形外科学 II 講義 運動器作業療法評価学 講義 運動器疾患作業療法 I 講義 義肢学 講義 老年学 講義 神経病学 II 講義 中枢神経疾患作業療法 I 講義 神経筋作業療法評価学 講義 作業療法管理学 I 実習 基礎作業学実習 I 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 地域作業療法 講義 就労支援技術論 講義 精神障害作業療法 II 発達障害作業療法 II 講義 生活行為向上マネジメント学 講義 住環境整備論 講義 福祉用具学 講義 運動器疾患作業療法 II 実習 装具学実習 講義 高齢期作業療法 講義 中枢神経疾患作業療法 II 講義 作業療法理論 講義 作業療法管理学 II 実習 基礎作業学実習 II 演習 作業療法評価学演習 I・II 実習 評価実習 	<ul style="list-style-type: none"> 医療福祉機関における臨床実習を通じて、これまで習得した知識と技能の実践的活用方法を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健医療福祉の実際を学び、情熱をもって地域貢献できる保健医療福祉への使命感と探究心を身につける。 	
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> 講義 英語 講義 健康管理学 講義 臨床心理学 講義 精神医学 講義 精神障害作業療法概論 講義 生活行為学 I 演習 解剖運動学演習 実習 解剖学実習 講義 整形外科学 I 講義 内科学 講義 一般臨床医学 I 講義 一般臨床医学 II 講義 運動生理学 III 講義 神経病学 I 演習 運動生理学演習 講義 基礎作業学 講義 作業療法評価学概論 実習 見学実習 II 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 地域・国際コミュニティ論 演習 コミュニケーション論演習 II 講義 保健医療福祉連携論 講義 精神障害作業療法 I 発達障害作業療法 I 講義 生活行為学 II 講義 整形外科学 II 講義 運動器作業療法評価学 講義 運動器疾患作業療法 I 講義 義肢学 講義 老年学 講義 神経病学 II 講義 中枢神経疾患作業療法 I 講義 神経筋作業療法評価学 講義 作業療法管理学 I 実習 基礎作業学実習 I 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 地域作業療法 講義 就労支援技術論 講義 精神障害作業療法 II 発達障害作業療法 II 講義 生活行為向上マネジメント学 講義 住環境整備論 講義 福祉用具学 講義 運動器疾患作業療法 II 実習 装具学実習 講義 高齢期作業療法 講義 中枢神経疾患作業療法 II 講義 作業療法理論 講義 作業療法管理学 II 実習 基礎作業学実習 II 演習 作業療法評価学演習 I・II 実習 評価実習 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 作業療法総論 実習 総合臨床実習 I 実習 総合臨床実習 II 		
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 4月 入学前学習 入学式 新入生オリエンテーション 7月 国際交流会 8月 見学実習 I 穴吹祭 夏休み 9月 スポーツ大会 12月 学生親睦会 冬休み 2月 見学実習 II 医療系海外研修 (※希望者) 春休み 3月 	<ul style="list-style-type: none"> 7月 国際交流会 8月 穴吹祭 夏休み 9月 スポーツ大会 11月 評価実習 12月 就職講演会 2月 学生親睦会 冬休み 3月 医療系海外研修 (※希望者) 春休み 	<ul style="list-style-type: none"> 4月 就職ガイダンス 5月 9月 総合臨床実習 I 11月 総合臨床実習 II 12月 国家試験対策 2月 学生親睦会 冬休み 3月 卒業式 	<ul style="list-style-type: none"> 4月 5月 9月 11月 12月 2月 3月 		

主な科目内容	
心理学	こころのしくみと行動を科学的な方法で探求し、作業療法を展開するために学ぶ。
論理学	学生の国語力の土台である読解力、文章作成能力、プレゼン力を養う。
社会学	家族、コミュニティなどの集団、組織および社会構造やその変動について学ぶ。
人間工学	人と環境、物との関係性を学び、住環境整備論、福祉用具学につなげる。
健康科学	健康とは何か、ロコモティブシンドロームやサルコペニアについて学び、その防止に向けた体操を実践する。
上肢解剖運動学 I・II	人体の構造と骨の働きや関節の基本構造・筋・神経・血管など総論を学び、上肢帯と手指の運動についての理解を深める。
運動生理学 I・II・III	神経(中枢、末梢)・筋・感覚・循環(血液と心臓)・呼吸・代謝・内分泌などの生理を学び、相関性を理解する。
人間発達学	発達の原則、発達理論、胎生期～老年期の発達(身体的、精神的発達) ADL、遊びの発達等について学ぶ。
一般臨床医学 I・II	救命救急医療をはじめ医学一般の代表的な疾患について、その概要・症状および治療(薬物療法や栄養療法など)方法について習得する。
神経病学 I・II	神経変性疾患や脱髄性疾患など、中枢および末梢神経疾患の病因・臨床症状・治療などについて学ぶ。
精神医学	精神症状や統合失調症、気分障害などの疾患について、その特徴的な症状や治療法について学ぶ。
健康管理学	健康の概念を理解し、作業療法士が対象者の健康増進、疾病の予防に関わる必要性を理解する。
保健医療福祉連携論	各領域における機関の役割と領域間での連携および地域包括ケアシステムについて学ぶ。
地域・国際コミュニティ論	コミュニティセンターの活動を担当者から話を聞いたり、各国のOTの状況等について調べ、地域や世界におけるOTの活躍を考える。
作業療法概論	作業について、作業療法の領域、倫理、多職種連携、作業療法の目的について学ぶ。
作業療法理論	作業療法の歴史・理論概要、作業科学、人間作業モデルやカナダ作業遂行モデル、作業遂行プロセスモデルなどの作業療法理論について学ぶ。
作業療法管理学 I・II	作業療法業務に必要な物品管理・スケジュール管理・診療報酬・関係法規および研究法について学ぶ。
運動器作業療法評価学	筋力、上肢機能などの検査・測定について学習し、ICFからの問題点を抽出し、目標設定ができるようにする。
中枢神経疾患作業療法 I・II	脳血管障害や脊髄損傷など中枢神経疾患対象者の、急性期・回復期・生活期における関わりを学ぶ。
発達障害作業療法 I・II	小児の正常発達について学び、脳性麻痺や自閉スペクトラム症などの発達障害の作業療法について、障害特性・評価・アプローチ方法を学ぶ。
精神障害作業療法 I・II	統合失調症をはじめ、気分障害・パーソナリティ障害・神経症障害などの精神障害の作業療法について、障害特性・評価・アプローチの方法を学ぶ。
高齢期作業療法	高齢者の動向、制度の変遷、高齢期における作業療法実践、認知症、高齢期の終末期について学ぶ。
生活行為学 I・II	基本動作の見方、日常生活活動の基本的考え方などを学び、各生活行為の特徴を観察・分析して、その改善に向けた指導法について学ぶ。
住環境整備論	バリアフリーやユニバーサルデザインおよび住宅改修について学ぶ。
福祉用具学	福祉用具全般(種類や使用方法、適応やリスク管理など)について学び、自動具を製作する。